



6月1日より本格的に授業が始まり、6月8日より部活動も再開しました。7月には、地区大会が始まる部活動もあります。1学年全体も学校生活に慣れてきた様子がみられます。しかし、疲れが出ている人もいます。期末考査もありますので、休養(睡眠)、栄養をしっかりとって体調管理をしましょう。

中学校までの部活動と違い練習量、練習時間、先輩との接し方などで戸惑っている人もいます。中学校の部活動を引退してからしばらく体を動かしていなかった人は特に厳しいと感じるかもしれません。屋内外問わず水分補給をしながら部活動に励みましょう。

今月は1学期の期末考査があります。中学校までのように考査の範囲をまとめたプリントが配られるわけではありません。授業の中で試験範囲やポイントが話されることと思います。授業に集中して試験を乗り越えましょう。また、試験の点数だけで成績が決まるわけではありません。提出物等も大きなウエイトを占めています。必ず、期日までに提出しましょう。遅れたら受け取っていただけない科目もあります。手帳も利用しながら計画的に進めましょう。また、成績が不振の人は、夏期休業中に補習授業や課題があります。

7月の予定

- 4日(土) 授業日(月4.5.6)
- 4日(土) 修学旅行代金の分割払い手続き(~13日)
- 9日(木) 歯科検診(学校歯科医の先生による検診です。朝しっかり歯磨きをしよう)
- 10日(金) スクールカウンセラー来校日
- 13日(月) ~ 16日(木) 1学期期末考査(考査日程は1週間前に発表)
- 18日(土) 授業日(火4.5.6)
- 22日(水) 保健講話(5.6校時)
- 29日(水) スクールカウンセラー来校日
- 31日(金) 授業金4.5.6木5、終業式、LHR、成績に関する相談会

8月の予定

- 26日(水) 始業式、頭髪服装指導、LHR、国数英の課題テスト
- 27日(木) 商業の課題テスト
- 31日(月) 生徒会役員選挙公示



福商の校訓

これしんこれぎ

ぜんりよくしよじ

「信義(維信維義)」 「全力(全力處事)」

信頼や期待を裏切らず、誠心誠意、全力全霊を打ち込んで努力すること。アテになる人、目の離せる人をめざそう。

ふとうふくつ

「不撓不屈」

いかなる困難にも屈せず、目的を成就すること

6月の学校生活

授業とともに様々な学習、経験をしました。みなさんの心に残ったものはどの講座でしたか？

6/3, 6/10 牛乳の無料配付

6/3 通学路の危険な場所確認(ハザードマップ作成)

6/10 交通安全教室

6/12 学習習慣確立のための講演会

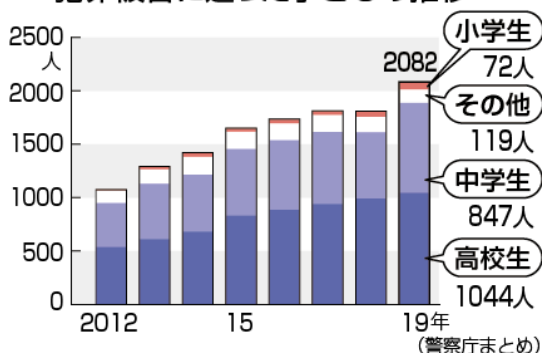
6/12, 19. 26 スクールカウンセラー講話

6/24 みんなで考えよう、スマートフォン

みんなで考えよう、スマートフォン

LINEの裏アカウントに悪口を書いた事例と大量の1円玉で買い物をした様子を動画でアップし、炎上した事例について考えました。(硬貨の使用は額面価格の20倍まで使用可)

SNSを利用して
犯罪被害に遭った子どもの推移



6月実施の福商1年生のインターネット利用状況のアンケートで特に気になったことは「インターネットで知り合った異性(同性)とあったことがある」人が7.2%、「インターネットで知り合った人とメッセージのやりとりをしたことがある」人が38%もいたことです。

残念ながらネット上に子どもと接点を持ちたいと考えている悪意を持った大人がたくさんいます。またネット上は性別や年齢、職業、性格などを容易に偽装でき、大人でも見抜くことが難しいので、ネットで知り合った人と会うこと

に大きなリスクが伴います。

ネット上に個人情報や載せたり、写真や動画(瞳に)に住所を特定できる物が写っていたことでストーカー被害に遭うこともあります。裸などの画像を自ら撮影してメールなどで送る「自撮り」によるリベンジポルノの被害も増加しています。

またデマやフェイクニュースを発信、拡散することで大きな社会問題が起きています。2019年8月の「常磐道あおり運転事件」。この時に報道されたドライブレコーダーの映像から「ガラケー女を特定した!」とするフェイク情報です。ネット上ではすぐに犯人探しが始まり、犯人の女性であると女性の実名が晒されましたが、それはまったくの別人。しかしこの情報を多くの人が信じて拡散されていきました。犯人扱いされた女性は、ネット上でデマを流したとして投稿者や拡散した人たちを起訴し、勝訴しています。

熊本地震の時のデマ情報、コロナウイルス感染症に罹患した人やテレビ番組出演者への誹謗中傷、いじめなどSNSによる命に関わる事件も起きています。

「デジタルタトゥー」ということばがあります。一度炎上するとたった1回の投稿でも急速に拡散してしまい、情報を完全に削除するのは困難になることから、こう呼ばれます。とくに怖いのは、本人の過去の投稿まで探られて、通っている学校やアルバイト先から、本名や住所、顔写真などまでインターネット上にバラまかれるという事態が起こってしまうことです。最近では、企業の人事担当者が応募者の名前を検索して、どんな人物なのかチェックするというも行われていますから、就職活動に影響が出るなど生涯にわたって影響があることも考えられます。軽い気持ちで、あるいはその場のノリで投稿してしまうのは、非常に危険なことです。

正しく使っている分には、プラスの作用のほうが大きいと思います。学校休業中もそれぞれが自宅にいながら、友だちとのコミュニケーションがあることで勉強をがんばれたり、励ましあったり、そこに競争心が生まれ、正しく使えば、SNSは気軽にコミュニケーションがとれる便利で楽しいツールです。

